

Cシリーズモニタソフト
SWM-CC002
セットアップガイド
Windows 2000/XP 対応

Shinco

モニタソフト使用上の注意

ソフトウェア使用許諾契約書

1. 使用許諾

- (1)お客様は、本契約に同意していただいた場合のみモニタソフトを使用することができます。
- (2)お客様は、モニタソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルをしてはならないものとします。

2. 著作権

モニタソフトに関する著作権は、神港テクノス株式会社(以下、弊社と表記します)が保有しています。

3. 譲渡の規制

お客様は、モニタソフトを譲渡、貸与またはリースすることはできません。

4. 複製

お客様は、モニタソフトのコピーを配布することはできません。

5. 免責

- (1)弊社は、モニタソフトを使用した結果に関していかなる保証も行いません。
モニタソフトに関して発生する問題は、お客様の責任および費用負担によって処理されるものとします。
- (2)弊社はいかなる場合であっても、お客様がモニタソフトを使用することにより生じ商業的利益の逸失、商業の支障その他いかなる損害について、たとえかかる損害が生じる可能性があることにつき通知を受けていた場合であっても一切の責任を負わないものとします。

- ・本書の説明は、MS-Windows95で行っていますが、MS-Windows98/Me/NT4.0/2000/XPも同じ操作で行えます。
- ・本書では "XXページを参照してください" を(➡P.XX)と表現しております。

目次

	頁
1. Cシリーズモニタソフトご使用の準備	
1.1 動作環境	3
1.2 セットアップ手順	5
1.3 アンインストール手順	8
2. 起動と終了	
2.1 パソコンへの配線	9
2.2 モニタソフトの起動	10
2.3 モニタソフトの終了	11

1. Cシリーズモニタソフトご使用の準備

1.1 動作環境

Cシリーズモニタソフト "SWM-CC002" は、下記の環境で動作します。

●パソコン

MS-Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XPが動作する機種

日本電気(株)製 PC-9800シリーズ

IBM PCおよびPC/AT互換機(DOS/V)

- ・RS-232Cインタフェース装備
- ・i486 DX2以上(Pentium 75MHz以上推奨)
- ・ハードディスク空き容量 5Mバイト以上
- ・CD-ROM装備

●OS

MS-Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP(日本語版)

●ディスプレイ

解像度 800×600ドット以上

フォントは "小さいフォント" でご使用ください。

- ・MS-Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XPは、米国マイクロソフト社の登録商標です。
- ・PC-9800は、日本電気株式会社の登録商標です。
- ・IBMは、米国IBM Corporationの登録商標です。
- ・i486 DX2, Pentiumは、米国インテル社の登録商標です。

・フォントの設定方法

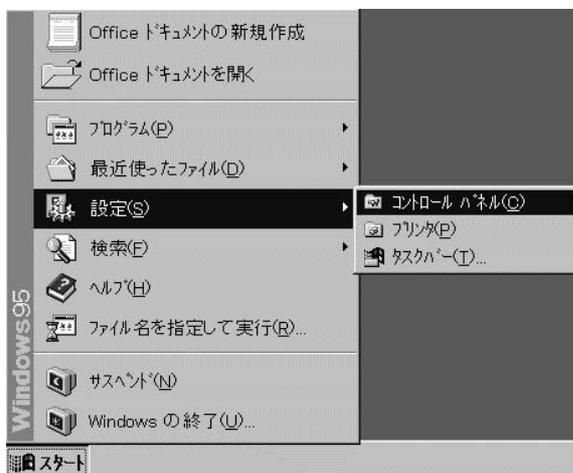
"大きいフォント" から "小さいフォント" に変更する設定方法を、下記の手順で行います。

①現在起動しているソフトを全て終了し、Windowsを起動した時の状態にしてください。

[スタート]ボタンをクリックし、[設定]-[コントロールパネル]を選択し、クリックしてください。

(図1.1-1)

コントロールパネルで、[画面]をダブルクリックしてください。(図1.1-2)



(図1.1-1)



(図1.1-2)

②[画面プロパティ]の設定画面より、[ディスプレイの詳細]タブをクリックしてください。

(図1.1-3)

[ディスプレイの詳細]設定画面を表示します。(図1.1-4)

ここで[フォントサイズ(E)]を "小さいフォント" にし、[OK]ボタンをクリックしてください。

(図1.1-5)



(図1.1-3)



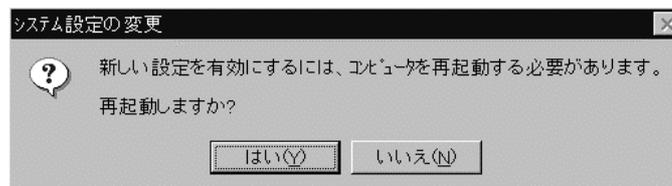
(図1.1-4)



(図1.1-5)

③[システム設定の変更]画面より、[はい(Y)]ボタンをクリックしてください。(図1.1-6)

システムの再起動後、フォントが "小さいフォント" になります。



(図1.1-6)

1.2 セットアップ手順

Cシリーズモニタソフト "SWM-CC002" のセットアップ手順について説明します。

本書は、下記構成 DOS/V機のDドライブにダウンロード、解凍したことを前提に、セットアップの方法を説明します。お使いの環境に合わせてドライブを指定してください。

DOS/V機の構成例	PC-9800シリーズの構成例
Aドライブ：フロッピーディスク	Aドライブ：ハードディスク
Cドライブ：ハードディスク	Bドライブ：ハードディスク
Dドライブ：ハードディスク	Cドライブ：フロッピーディスク
Eドライブ：CD-ROM	Dドライブ：CD-ROM

※参 考

セットアップを始める前に、他に起動しているアプリケーションを全て終了させてください。

また、フォントは "小さいフォント" に設定してください。(→P.3~4)

①スタートメニューから "ファイル名を指定して実行" をクリックしてください。(図1.2-1)

②[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスから、[参照(B)]ボタンをクリックし、[ファイルの参照]ダイアログボックスから"ローカルディスク (D:)" - "SWM-CC002_Vxxx" - "Win2000"を選択してください。

その後、ファイルの種類(I)を "すべてのファイル" に設定してください。(図1.2-2)

③ファイル "CCT-235 Monitoring software.msi" を選択し、[開く(O)] ボタンをクリックしてください。(図1.2-2)

CCT-235 Monitoring software セットアップウィザード(以下、セットアップウィザード)を表示します。



(図1.2-1)



(図1.2-2)

④[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。(図1.2-3)

他のアプリケーションを起動している場合、キーボードの[Alt+Tab]キーを押して他のアプリケーションを呼出し、終了させてから[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。

セットアップウィザードを中止、終了したい場合、[キャンセル(C)]ボタンをクリックしてください。



(図1.2-3)

⑤CCT-235 Monitoring software をセットアップする、ドライブ名とフォルダ(ディレクトリ)名を確認してください。(図1.2-4)

最初は "C:\Program Files\CCT-235 Monitoring Software¥" にセットアップするよう指定されています。

上記セットアップ先でよければ、[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。

セットアップウィザードを中止、終了したい場合、[キャンセル(C)]ボタンをクリックしてください。

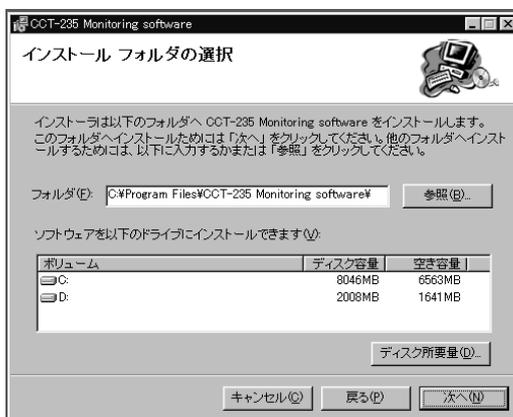
前画面(図1.2-3)に戻りたい場合、[戻る(P)]ボタンをクリックしてください。

セットアップ先を変更したい場合、(図1.2-4)の[参照(B)]ボタンをクリックし、ドライブ名とフォルダ(ディレクトリ)名を指定してください。(図1.2-5)

ドライブ名とフォルダ(ディレクトリ)名が指定できたら、[OK]ボタンをクリックしてください。

前画面(図1.2-4)に戻ります。

また、(図1.2-5)の画面で何の操作もせず、前の画面(図1.2-4)に戻りたい場合、[キャンセル(C)]ボタンをクリックしてください。



(図1.2-4)



(図1.2-5)

⑥インストールの確認画面を表示します。

[次へ(N)]ボタンをクリックしてください。(図1.2-6)

セットアップウィザードを中止, 終了したい場合, [キャンセル(C)]ボタンをクリックしてください。

前画面(図1.2-4)に戻りたい場合, [戻る(B)]ボタンをクリックしてください。



(図1.2-6)

⑦ファイルをコピーする状況を, バーグラフで表示します。(図1.2-7)

セットアップウィザードを中止, 終了したい場合, [キャンセル(C)]ボタンをクリックしてください。

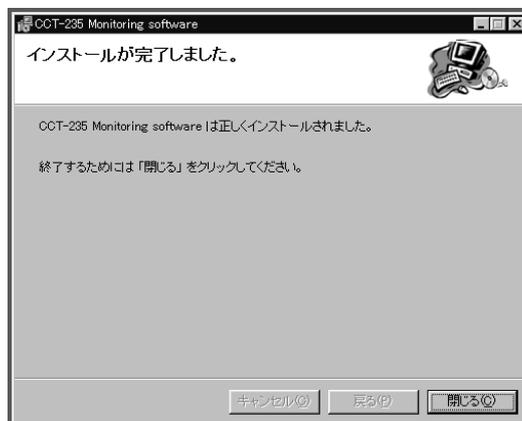
この場合, セットアップが正常に行われていないので, 再セットアップの必要があります。

⑧セットアップが完了しました。

[閉じる(C)]ボタンをクリックしてください。(図1.2-8)



(図1.2-7)



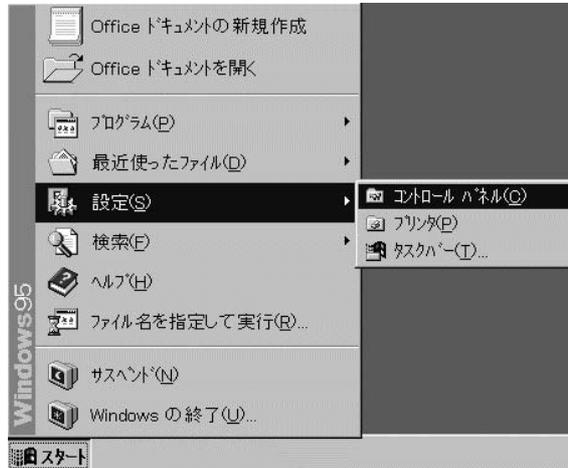
(図1.2-8)

1.3 アンインストール手順

ハードディスクから、Cシリーズモニタソフト "SWM-CC002" の関連ファイルを削除する処理です。
下記の手順で実行します。

- ①[スタート]ボタンをクリックし、[設定]-[コントロールパネル]を選択し、クリックしてください。

(図1.3-1)



(図1.3-1)

- ②コントロールパネルで、[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックして実行してください。

(図1.3-2)

アプリケーションのリストで "CCT-235 Monitoring Software" をダブルクリックするか、カーソルで選択し、[追加と削除]ボタンをクリックしてください。(図1.3-3)

削除の確認ダイアログを表示します。

[OK]ボタンをクリックすると、削除処理を実行します。



(図1.3-2)



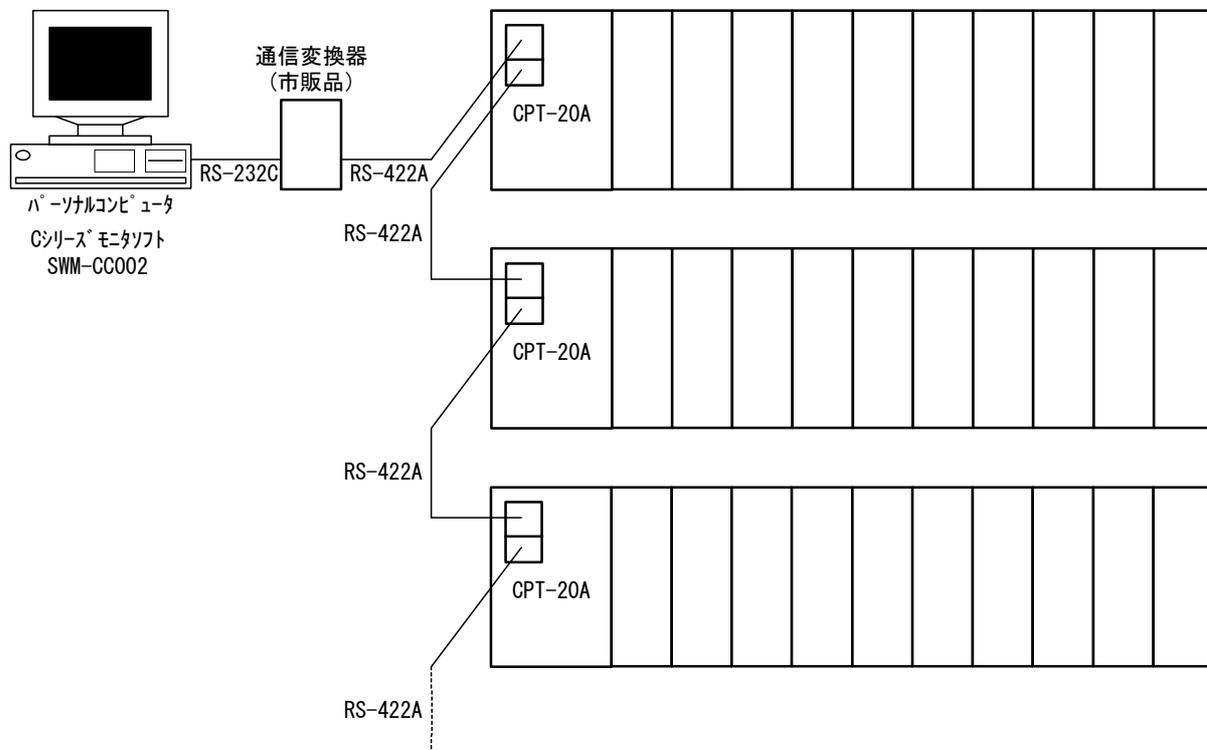
(図1.3-3)

2. 起動と終了

2.1 パソコンへの配線

パソコン-Cシリーズ間の配線は、Cシリーズ取扱説明書 "6.3 配線" を参照してください。

●配線例



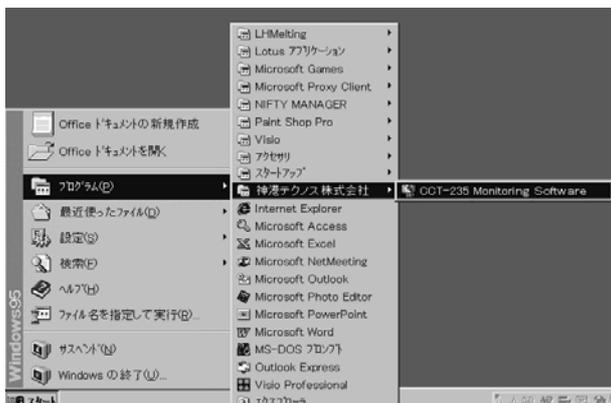
(図2.1-1)

2.2 モニタソフトの起動

- ①パソコンの通信ポートに通信ケーブルが接続されていることを確認し、スタートメニューから [プログラム(P)] - [神港テクノス株式会社] - [CCT-235 Monitoring Software]をクリックしてください。(図2.2-1)
- ②"通信条件設定画面" を表示します。
通信ポート(COM1, COM2)および通信速度(9,600, 19,200bps)の選択を行ってください。(図2.2-2)
- ③通信ポートおよび通信速度を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。
CCT-235のデータを読み込み、CCT-235のモニタを開始します。(図2.2-3)

※参 考

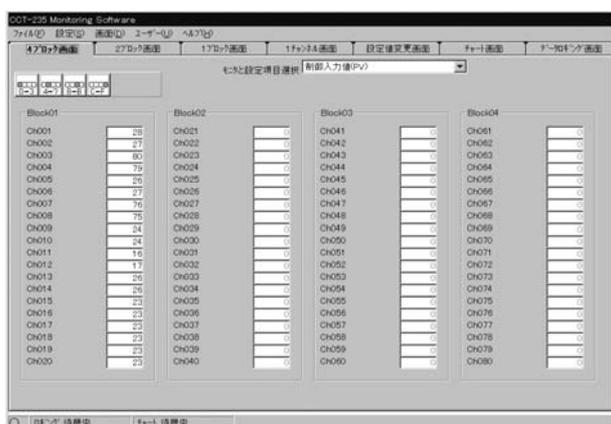
- ・ 初回起動時に通信条件を設定した場合、それ以降モニタソフトを起動しても "通信条件設定画面" は表示されません。
- ・ "通信条件設定画面" で[OK]ボタンをクリックしても、"通信条件設定画面" を繰り返し表示する場合、通信ポートまたは通信速度の設定が間違っています。
再度、通信ポートまたは通信速度の選択を行ってください。



(図2.2-1)



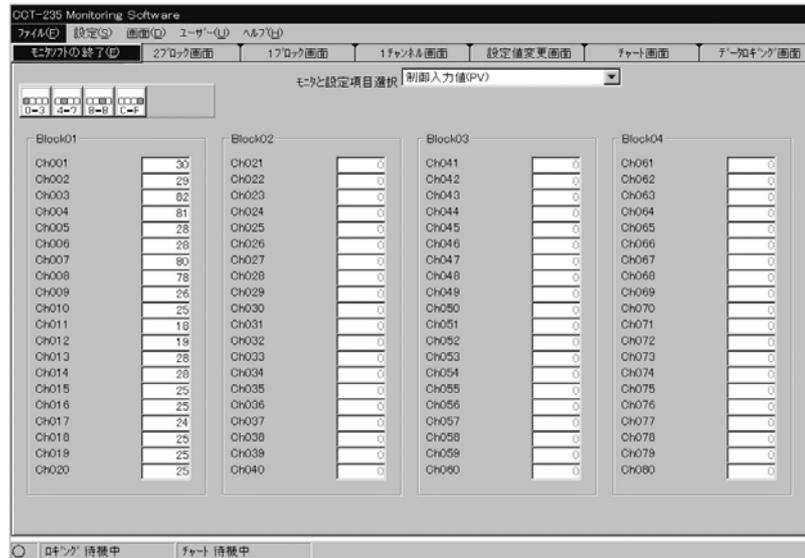
(図2.2-2)



(図2.2-3)

2.3 モニタソフトの終了

モニタソフトを終了する場合、メニューより、[ファイル(E)]-[モニタソフトの終了(E)]をクリックしてください。(図2.3-1)



(図2.3-1)

"モニタソフトを終了します。よろしいですか?" と画面に表示します。

終了したい場合[はい(Y)], 終了しない場合[いいえ(N)]をクリックしてください。(図2.3-2)



(図 2.3-2)

・・・お問い合わせは・・・

本モニターソフトについて不明な点がございましたら、お買い上げいただきました販売店、弊社営業所または出張所まで問い合わせください。

なお、動作上の不具合については、その内容とご使用状態の詳細を具体的にお知らせください。